

書籍名	古生物学者と40億年	著者名	泉 賢太郎
出版社名	ちくまプリマー新書	発行年月	2024年4月

古生物学者という不思議な人達があります。子供の頃に、両親が買ってくれた恐竜図鑑を見てワクワクする、感動する。その驚きが衰えず大人まで続いた、極、極少数の人達が古生物学者になりました。本書では40億年と格闘する学者の地味な日常を紹介しています。

テレビ番組で殺人事件が起これば、鑑識課は被害者の死亡推定時刻を胃の内容物の消化状況から推理しています。古生物学、考古学では堆積物中に埋没している生物の遺骸に含まれている炭素14をカウントすることで判断します。しかし10万年以上になると測定が不可能です。そこでウランから鉛へと変化する放射壊変という現象を利用することで45億年まで測定可能となりました。地球ができたのは今から約46億年前の事です、過去に5回「大量絶滅」を経験しています。今から2億5千年前の古生代末の大量絶滅は生命進化史上最大規模で、生息していた種の約95%が絶滅しました。これは化石の記録から推定され、原因は大規模な火山活動と考えられています。

2024年6月6日の朝日新聞夕刊に、アメリカの地球物理学者の研究発表が掲載されていました。約6億年前に地球の磁場が大幅に減退したことによって、地球の酸素の量が増え、それまでは単細胞が中心だった初期の生命が、多くの酸素を必要とする大きくて複雑な生命に進化したとあります。この様に地球生命に関する新しい研究成果が日々更新されています。次に少し雄大な気持ちとなる時間スケールのお話をします。

- 138億年前に有名なビッグバンが起こります。
- 46億年前に地球が誕生します。(隕石、月の岩石より)
- 4億年前にアンモナイトが現れます。北海道では1億年前の化石が多く発見されています。
- 3億年前には昆虫が拡大し、ゴキブリも出現します。
- 2億5千年前に地球史の中で最大の大量絶滅が起こります。
- 1億年前は恐竜の全盛時代になります。出現は2.5億年前の事。
- 1600万年前に大和三山(畷、耳成、二上山)は火山活動をしていました。
- 20万年前にようやくホモ・サピエンス(現在のヒト)がアフリカで出現します。
- 10万年前には現代人がアフリカを出て世界各地に拡がります。(ミトコンドリアより)
- 1万年前には最後の氷河期が終わります。

岩 城

現在、アメリカでも日本でもプロ野球が最後の闘いを繰り広げている、まさにLAD(ドジャース)は人が多いため、「全員野球」シフトところが、この「全員野球」という言葉、昭和世代は野球を知らなくても通じるが、現在の若手社員や子供たち世代には通じない、らしいご存じでした？なんでも野球に例えるなんて今どきではないのだなと実感！ちなみに「全員野球」とは一致団結して事に当たること。

そこで意味が難しい「昭和ビジネス用語」ランキングを下記に。有効回答者:30代以上の男女、10,436名/2022年4月29日ネット調査

第1位:一丁目一番地(最優先課題)(796票)	第9位:よしなに(いい感じに、ちょうどよく)(374票)
第2位:蕎麦屋の出前(進捗に関するいい加減な返事、様子)(775票)	第10位:全員野球で(一致団結して)(356票)
第3位:ガラガラポン(仕切り直す、白紙に戻す)(691票)	
第4位:テレコ(あべこべ、入れ違い、食い違い)(631票)	
第5位:イッテコイ(相場が上がり下がりして利益が元に戻ること、相殺)(458票)	
第6位:ガッチャンコ(まとめて、一緒に)(391票)	
第7位:手弁当(費用を自分で負担する、自腹を切る)(389票)	
第8位:ダメでやる(こっそり、秘密裏に進める)(383票)	

発行所:ライフデザイン研究所 編集人 伊藤 くるステップとして、職場や家庭でコミュニケーションを取ってみたいはどうでしょう!?

編集後記

